

暴力について考えてみよう

「暴力」は、なぐる・けるなどの身体的暴力の他にも、実は様々な種類がありますが、あなたがされて「いやだ」と感じることは「暴力」と言えます。また「いやなこと」は、人それぞれに違います。そして、どのような暴力でも、またどのような関係・間柄においても、「暴力」はあってはいけません。「暴力」について、一緒に考えてみましょう。

※結婚している相手など親密な人にふるわれる暴力のことを「DV」と言います。また、恋人同士の間にかかる暴力のことを「デートDV」と言います。

どんなことが、デートDVになるの？

身体的暴力



- ・なぐる・ける
- ・つきとばす
- ・物を投げつける

精神的暴力



- ・バカにする
- ・もんくを言い続ける
- ・無視する

性的暴力



- ・体にさわる・じろじろ見る
- ・体を見せつける
- ・いやなのにいやらしいことを言う

経済的暴力



- ・物をねだる
- ・無理におごらせる

社会的暴力



- ・スマホを勝手にみる
- ・「あいつと話すな」などと言う
- ・服そうなどの好みを押し付ける

こんな思い込みをしていませんか？

相手を独占したり、束縛したりすることが愛情表現

愛があれば暴力は許される

男は強引なほうがいい
女は素直にしたがうもの

親しい間柄でも自分と相手の気持ちを大切にしましょう

- 自分がいやだと思ったことはいやと言える
- 相手がいやがることはしない

性暴力とは

性暴力は、お互いの関係が対等でない場面で、起こりやすくなります。

性暴力とは、あなたが望まない性的な行為のことです。たとえ相手が恋人や家族、顔見知りだったとしても、あなたが望まない性的な行為はすべて「性暴力」です。性別にかかわらず被害にあいます。

体にさわる性暴力

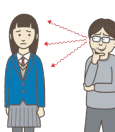


- ・無理に体にさわる



- ・チカン

体にさわらない性暴力



- ・じろじろ見る



- ・勝手に写真などをSNSにのせる

- 悪いのは加害者です。
- 被害にあった人は悪くありません。
- どんな理由があっても性暴力は決して許されません。

性暴力の例【SNS等を通じた被害】

インターネットやスマートフォンは、性暴力に巻き込まれてしまうきっかけになることもあります。加害者や被害者にならないためにはどうすればよいでしょうか。

- インターネット上で知り合った相手を簡単に信用しない。
- インターネット上で知り合った相手はもちろん、交際相手や友達であっても、下着姿や裸の写真を撮ったり、撮らせたり、送ったり、送らせたりしない。
- 問題が起きたときは、一人で悩まず周囲の信頼できる大人や警察、相談窓口にご相談しましょう。

自分の下着姿や裸の写真を撮ったり、送ったりしない

STOP!



相手の下着姿や裸の写真を送らせたり、SNSに投稿したりしない

STOP!



誰かの性的な写真が送られてきたら、そのままにしないで、信頼できる大人に相談しましょう

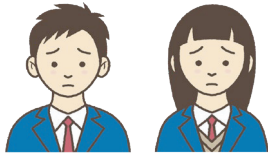
STOP!



性暴力にあうと起こること

体に起こること

- 吐き気がしたり、頭痛がしたりする
- よく眠れない、起きられない
- 息苦しくなる
- 拒食や過食になる など



心に起こること

【気持ちの変化】

- いやな出来事を突然思い出してつらくなる
- 外出が怖くなる
- 友達と遊んでも楽しめなくなる

【考え方の変化】

- 自分を責めてばかりいる
- 誰も信用できなくなる など

もし性暴力の被害にあってしまったら

あなたは決して悪くありません。ひとりでかかえ込まないで、信頼できる大人に話そう。担任の先生・養護の先生・スクールカウンセラー・保護者・その他の身近な人などに話してみよう。または、相談電話で話してみよう。

あなたを助けてくれるところ

せいはんざい せいぼうりょく ひ がいしや
性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター
8 8 9 1
はやくワンストップ

せいはんざい ひ がい そうだんでん わ
性犯罪被害相談電話
ハートさん
8 1 0 3
はーとさん

性暴力が起きないようにするには

性暴力の被害者と加害者を生まないためには、自分を大切にし、相手も大切にして、相手とよりよい人間関係をつくっていくことがとても大切です。

よりよい人間関係をつくることは、性暴力を防ぐことにつながっていきます。

自分を
大切にする

相手を
大切にする

暴力を
許さない

男女共同参画セミナー / SNS と人権講座

「インターネットトラブルの注意点

— 子どもや家族をネットの危険性から守るために —

保護者向け
参加無料



8月 28日 (月) 10:00~11:30

つくば市役所 2階 防災会議室(3) 定員30名(市内在住・在勤・在学の方)

本セミナーでは、スマホ・ネットの注意点を分かりやすく解説し、大切な子どもたちを被害者・加害者にならないために、私たち大人はどう対応すれば良いかアドバイスをします。

講師

石川 千明 氏

NPO法人奈良地域の学び推進機構理事

■申し込み方法【申込受付開始 7/25(火) 9:00~】

【電話】029-883-1111

男女共同参画室まで

【いばらぎ電子申請サービス】QRコードから→



【編集・発行】つくば市 男女共同参画室

〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1

Tel.029-883-1111(内線2421) Fax.029-868-7568